

2026年3月期（2025年度）

# 決算説明会

2026年 5月 14日

日本精化株式会社



NFC  
VISION  
2030

「キレイ」のチカラで みんなを笑顔に

# Contents

1. 日本精化グループ 事業内容
2. 2026年3月期（2025年度） 通期業績概要
3. 2027年3月期（2026年度） 通期業績予想
4. 資本政策・株主還元について

# Contents

1. **日本精化グループ 事業内容**
2. 2026年3月期（2025年度） 通期業績概要
3. 2027年3月期（2026年度） 通期業績予想
4. 資本政策・株主還元について



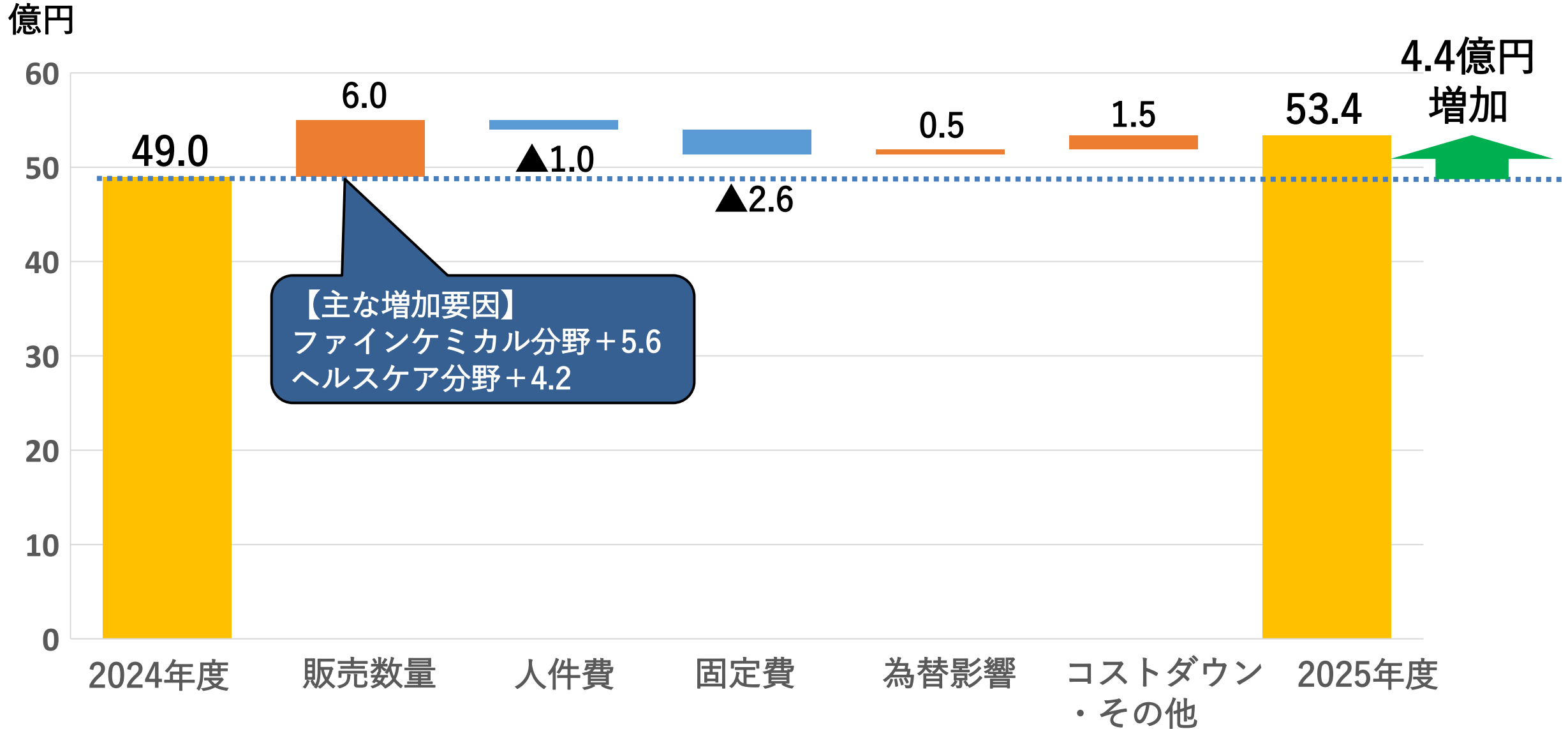
# Contents

1. 日本精化グループ 事業内容
2. **2026年3月期（2025年度） 通期決算概要**
3. 2027年3月期（2026年度） 通期業績予想
4. 資本政策・株主還元について

# 2025年度 連結決算概要

	2024年度	2025年度	対前年 増減率	直近予想	予想比 増減率
	実績	実績			
売上高（億円）	356.6	338.0	▲5.2%	350.0	▲3.4%
営業利益（億円）	49.0	53.4	9.1%	55.0	▲2.9%
営業利益率	13.7%	15.8%	-	15.7%	-
EBITDA（*1）（億円）	62.5	68.4	9.5%	69.9	▲2.1%
EBITDAマージン	17.5%	20.2%	-	20.0%	-
経常利益（億円）	52.1	55.7	6.9%	57.3	▲2.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益（億円）	38.7	44.3	14.4%	45.0	▲1.6%
1株当たりの当期純利益（円）	172.1	202.4	17.6%	205.4	▲1.5%

\*1 EBITDA： 減価償却前営業利益（営業利益＋減価償却費）



# 2025年度連結決算 セグメント別概要

単位：億円	2024年度 実績			2025年度 実績			対前年 差額			対前年 増減率		
	売上高	営業利益	EBITDA	売上高	営業利益	EBITDA	売上高	営業利益	EBITDA	売上高	営業利益	EBITDA
機能性製品	284.4	43.1	55.8	263.5	46.9	61.0	▲ 20.9	3.7	5.2	▲7.3%	8.7%	9.4%
ビューティケア	89.4	24.2	27.3	85.5	19.6	23.2	▲ 3.9	▲ 4.6	▲ 4.1	▲4.4%	▲18.5%	▲14.9%
ヘルスケア	60.5	10.2	17.9	74.4	14.5	22.5	13.9	4.2	4.6	23.0%	41.0%	25.6%
ファインケミカル	56.1	5.1	7.0	58.8	10.8	13.3	2.7	5.7	6.3	4.8%	109.9%	91.1%
トレーディング*	78.4	3.6	3.7	44.8	2.0	2.0	▲ 33.6	▲ 1.6	▲ 1.7	▲42.9%	▲45.0%	▲44.5%
環境衛生製品 (ハイジーン)	69.9	5.2	5.8	72.1	5.7	6.3	2.2	0.5	0.5	3.1%	10.2%	8.3%
その他	2.3	0.6	0.9	2.3	0.8	1.1	0.1	0.2	0.2	0.0%	30.1%	19.3%
連結合計	356.6	49.0	62.5	338.0	53.4	68.4	▲ 18.7	4.4	5.9	▲5.2%	9.1%	9.4%

\* トレーディング：商事子会社1社が2024年度末をもって、当社グループを離脱。

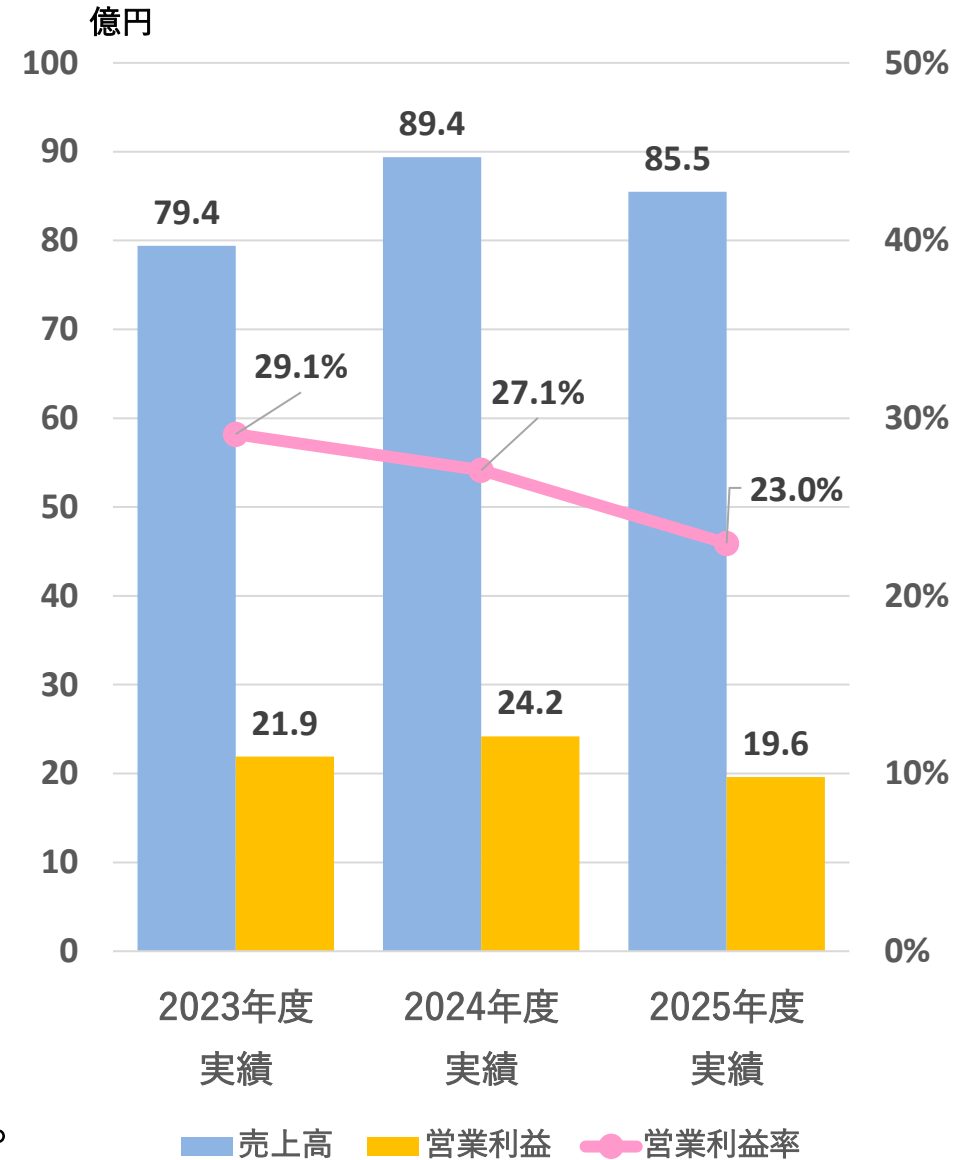
## 対象品目

- ・化粧品用リン脂質素材
- ・化粧品用機能性油剤
- ・生理活性物質（美白主剤など）
- ・天然多糖類（シロキクラゲ多糖体、イヌリン）
- ・化粧品用WG誘導體（ラノリン・コレステロール）

## 2026年3月期 概況

- （－）化粧品用機能性油剤：海外向けが在庫調整遅れで減少。
- （±）生理活性物質：  
国内向け美白主剤が減少、海外向け天然多糖類が増加。
- （＋）化粧品用リン脂質素材：国内・海外向けの販売が増加。
- （＋）化粧品用WG誘導體：  
国内向けコレステロール、海外向けラノリンの販売が増加。

\*WG：ウールグリース



## ■ 対象品目・サービス

- ・医薬品用高純度リン脂質
- ・ナノ医療CRO／CDMO サービス  
(リポソーム化／LNP \*化)
- ・医薬品用WG誘導体 (ラノリン・コレステロール)
- ・医薬品中間体
- ・薬理・安全性試験 (日精バイリス)

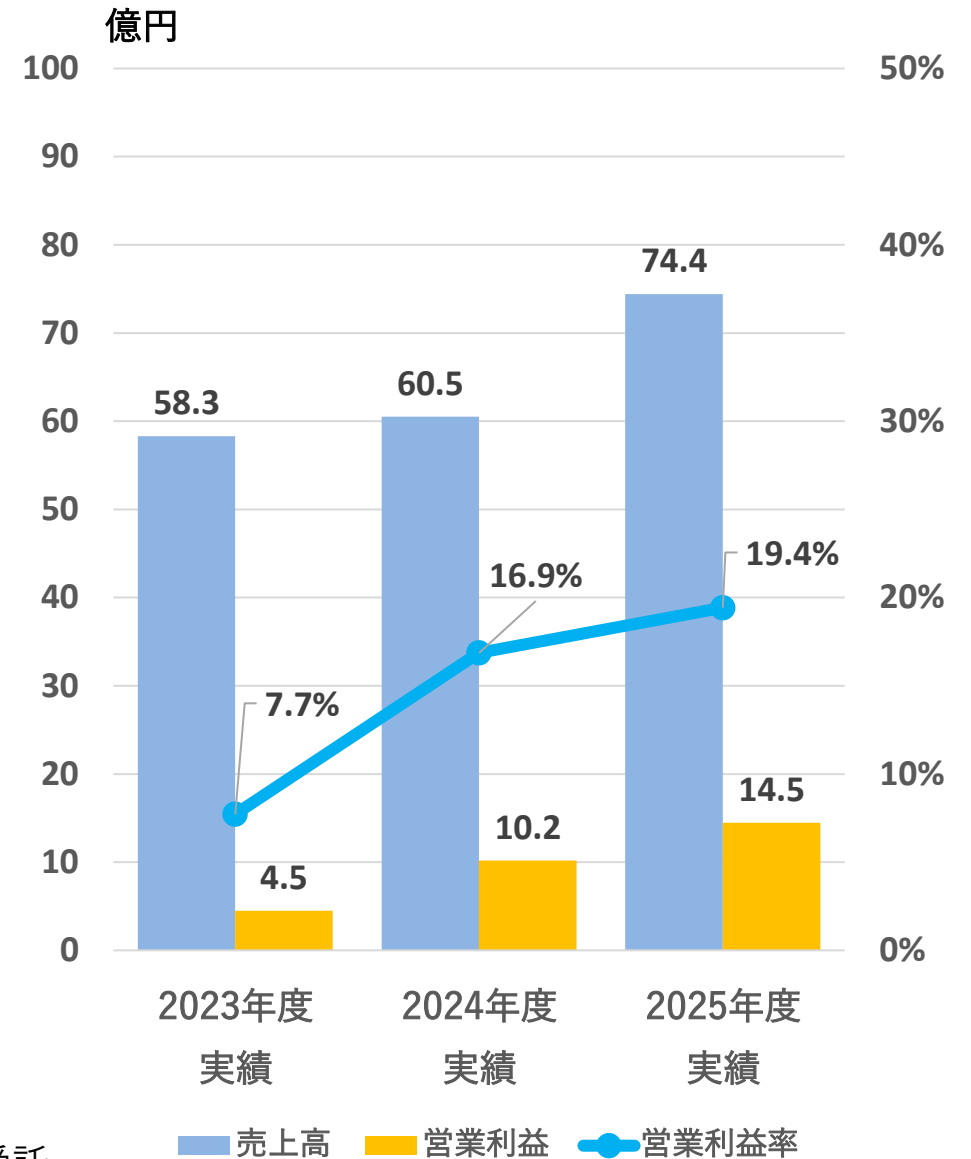
## ■ 2026年3月期 概況

- (±) Gilead向け：計画通り進捗。
- (+) 医薬品用高純度リン脂質：  
海外向けで売上好調。専用プラントは順調に稼働。
- (+) 医薬品中間体：スポットの受託案件が収益に貢献。
- (+) 医薬品用WG誘導体：  
海外向け医薬品用ラノリン・コレステロールが増加。

\* CRO : Contract Research Organization : 医薬品開発受託

\* CDMO : Contract Development and Manufacturing Organization : 医薬品製造開発受託

\* LNP : Lipid Nano Particle : リピッドナノパーティクル

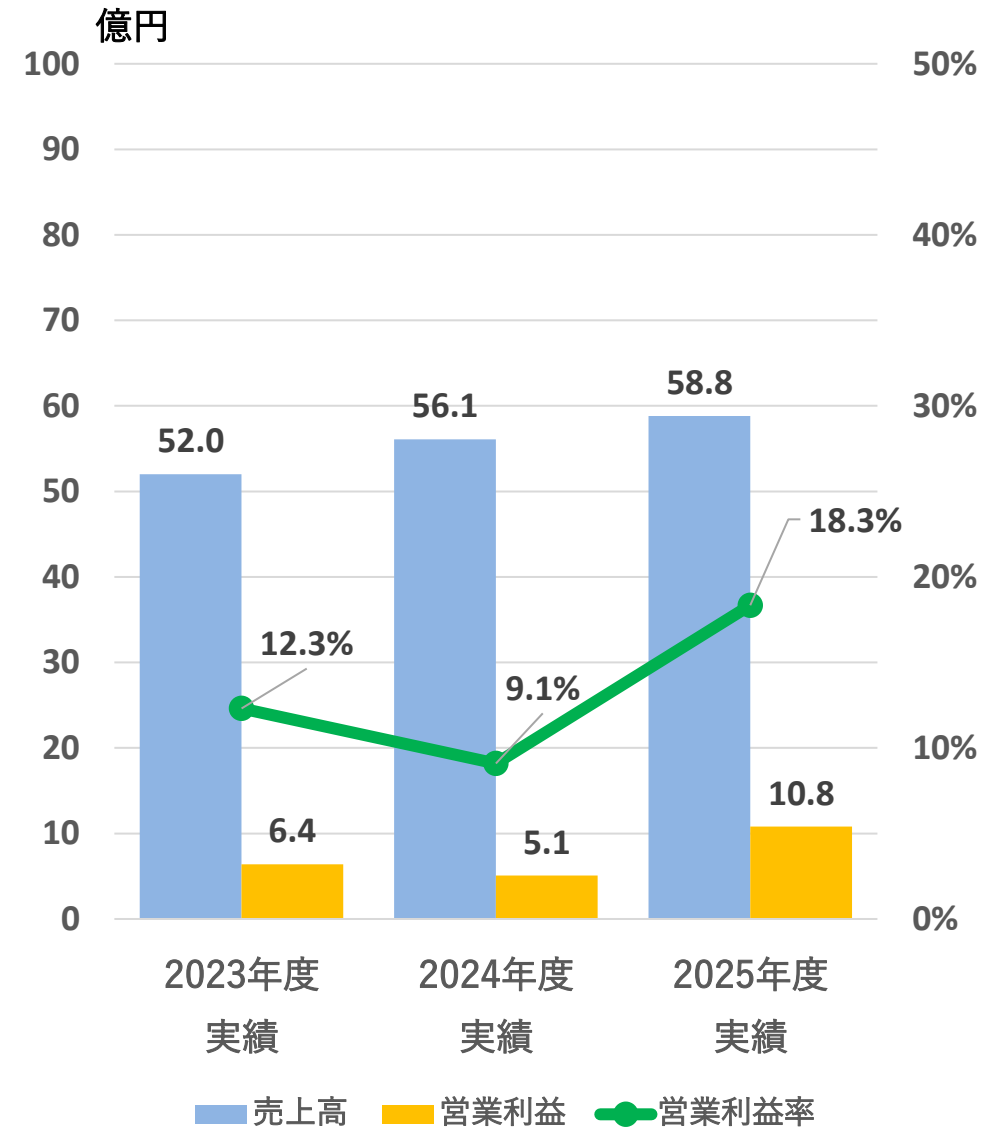


## ■ 対象品目

- ・電子材料、資源エネルギー用素材（各種酸クロライド）
- ・ペロブスカイト型（PSC）太陽電池用素材
- ・樹脂添加物（脂肪酸アמיד）
- ・各種WG誘導体（飼料用コレステロール）
- ・コーティング剤（NSC）

## ■ 2026年3月期 概況

- (+) PSC太陽電池用素材：  
社会実装に向け量産化検討が着実に進展。
- (+) WG誘導体：  
工業用ラノリン・コレステロールの販売増と、コレステロールのコストダウンによる増益。
- (+) 樹脂添加物（脂肪酸アמיד）：  
販売数量減も適正価格での販売で増益。
- (+) コーティング剤（NSC）：海外向け販売増。

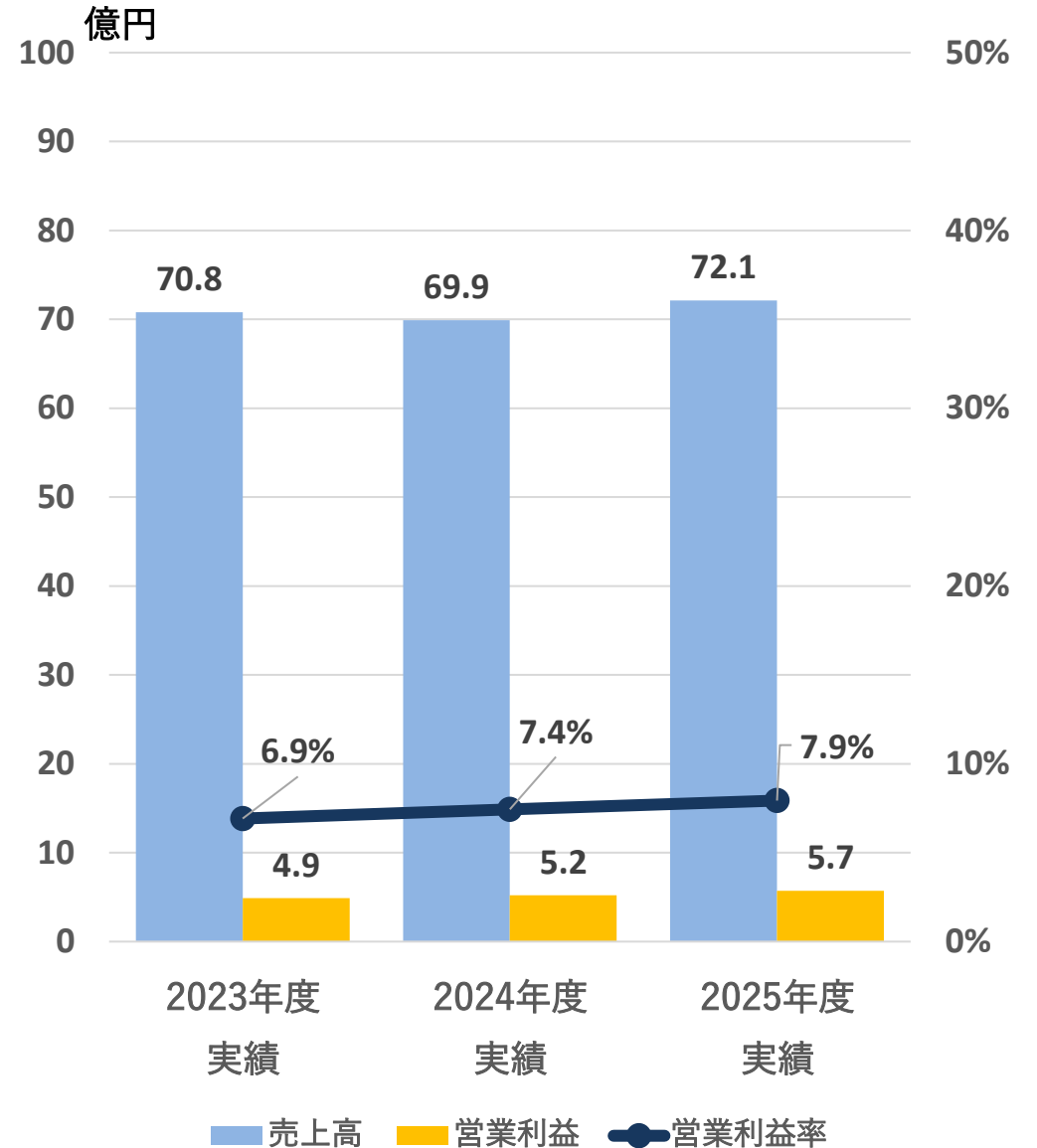


## ■ 対象品目・サービス

- ・ フードビジネス（食品衛生用品）
- ・ 医療、介護（医療衛生用品／介護衛生用品）
- ・ アメニティ  
（手洗い石鹼液／手指消毒剤／公衆衛生用品）

## ■ 2026年3月期 概況

- （±）フードビジネス分野：  
新規大手顧客の獲得において計画未達も、重点商品である濃縮洗浄剤で収益を拡大。
- （±）メディカル分野：  
SPDを活用した病院・介護施設への早急導入の計画が小規模に留まるも、採用された病院、施設数増により収益を拡大。
- （+）価格の適正化、コストダウン等の効果。
- （-）原料価格の高騰。



\* SPD : Supply Processing and Distribution 院内物流管理システム  
病院が使用する医療消耗品の供給・在庫・加工などの物流を一元管理する方法のこと。

# 2026年度3月期 連結貸借対照表

単位：億円

勘定科目	2026年3月末残高	前年度末比増減	主な増減要因
現預金	132.0	+ 9.0	
売掛債権	81.1	▲1.1	
たな卸資産	87.2	▲5.3	
有形固定資産	182.4	+ 26.3	化粧品用機能性油剤 プラント新設(建設仮勘定)
投資その他資産	143.9	+ 30.7	投資有価証券含み益増
その他	27.6	▲3.4	
<b>資産合計</b>	<b>654.2</b>	<b>56.2</b>	
買掛債務	32.1	+ 1.6	
設備関係未払金	25.1	+ 12.0	
繰延税金負債	34.0	+ 11.2	
その他	39.1	▲1.8	
<b>負債合計</b>	<b>130.3</b>	<b>+ 23.0</b>	
<b>純資産合計</b>	<b>523.9</b>	<b>+ 33.2</b>	自己資本比率78.5%
<b>一株当たり純資産</b>	<b>2,369.46円</b>	<b>+228.88円</b>	

# 2026年度3月期 連結キャッシュフロー計算書

単位：億円

勘定科目	2025年度実績	主な要因
税引前利益	64.3	
減価償却費	15.6	
運転資本増加	0.8	
法人税等支払	▲8.0	
その他	▲4.6	
<b>営業CF</b>	<b>68.1</b>	
<b>投資CF</b>	<b>▲22.2</b>	<b>有形固定資産取得▲28.2</b>
(フリーCF)	45.9	
<b>財務CF</b>	<b>▲40.0</b>	<b>自己株式取得 ▲20.6</b>
換算差額	1.1	
<b>現金同等物増減</b>	<b>7.0</b>	

## ❖ 個人投資家向け活動

- ・ 当社HP内に「個人投資家の皆様へ」を開設
- ・ コーポレート公式 Instagram/ Facebook 開設
- ・ 「個人投資家向け会社説明会」WEB開催
- ・ 「第9回 資産運用EXPO【春】」に出展、セミナー開催
- ・ 株主優待制度の拡充



## ❖ 米国FDA無通告定期査察の評価で国際基準適合を確認

## ❖ 2025年のCDP「気候変動」「水セキュリティ」の2分野でBスコアを獲得

## ❖ 自己株式消却 1,550,000株 (11月20日)

## ❖ 「統合報告書 2025年版」をHPに掲載



\* FDA : Food and Drug Administration :アメリカ食品医薬品局

\* CDP : Carbon Disclosure Project :イギリスに拠点を置く、企業や自治体の環境指標を評価・開示する非営利団体

# Contents

1. 日本精化グループ 事業内容
2. 2026年3月期（2025年度） 通期業績概要
3. **2027年3月期（2026年度） 通期業績予想**
4. 資本政策・株主還元について

# 2026年度通期 連結業績予想

	2024年度	2025年度		2026年度	
	実績	実績	前年比 増減率	今回予想	前年比 増減率
売上高（億円）	356.6	338.0	▲5.2%	374.0	10.7%
営業利益（億円）	49.0	53.4	9.1%	57.0	6.7%
営業利益率	13.7%	15.8%	-	15.2%	-
EBITDA（*1）（億円）	62.5	68.4	9.5%	71.7	4.8%
EBITDAマージン	17.5%	20.2%	-	19.2%	-
経常利益（億円）	52.1	55.7	6.9%	60.0	7.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益（億円）	38.7	44.3	14.4%	52.0	17.4%
1株当たりの当期純利益（円）	172.1	202.4	17.6%	239.8	18.5%

\*1 EBITDA： 減価償却前営業利益（営業利益＋減価償却費）

	第13次中期経営計画		第14次中期経営計画				
	2018年度	～ 2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
	実績	実績	実績	実績	実績	今回予想	目標
売上高（億円）	280.8	368.4	335.3	356.6	338.0	374.0	380.0
営業利益（億円）	32.0	50.6	42.0	49.0	53.4	57.0	58.0
EBITDA（億円）	43.1	60.1	55.0	62.5	68.4	71.7	75.1
ROIC	6.1%	7.9%	6.3%	7.1%	7.4%	7.6%	8.0%
ROE	6.3%	9.2%	7.2%	8.2%	8.9%	10.0%	—
設備投資（億円）	5年間 109		17.7	24.7	40.4	4年間 135	4年間 160
売上高研究開発費率	2.4%	2.4%	2.7%	2.7%	2.8%	2.9%	2.7%

# 2026年度通期 業績予想 セグメント別

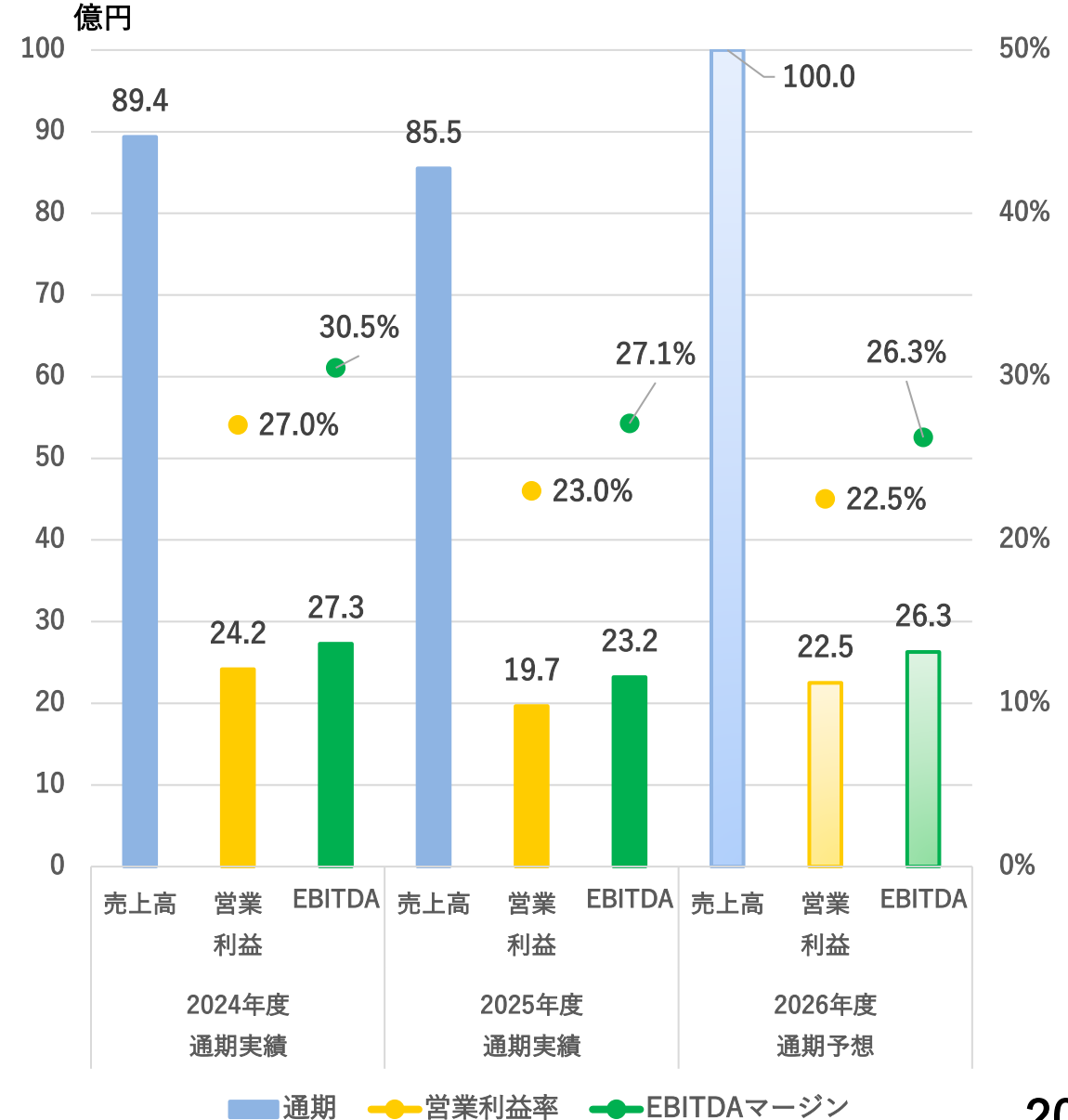
単位：億円	2024年度 実績			2025年度 実績			2026年度 予想			対前年 増減率		
	売上高	営業利益	EBITDA	売上高	営業利益	EBITDA	売上高	営業利益	EBITDA	売上高	営業利益	EBITDA
機能性製品	284.4	43.1	55.8	263.5	46.9	61.0	292.5	48.8	62.7	11.0%	4.1%	2.6%
ビューティケア	89.4	24.2	27.3	85.5	19.6	23.2	100.0	22.5	26.3	17.0%	14.6%	13.2%
ヘルスケア	60.5	10.2	17.9	74.4	14.5	22.5	76.0	14.0	21.7	2.1%	▲3.3%	▲3.6%
ファインケミカル	56.1	5.1	7.0	58.8	10.8	13.3	65.5	10.3	12.6	11.3%	▲4.6%	▲5.1%
トレーディング	78.4	3.6	3.7	44.8	2.0	2.0	51.0	2.0	2.0	13.9%	0.9%	0.6%
環境衛生製品 (ハイジーン)	69.9	5.2	5.8	72.1	5.7	6.3	78.5	7.1	7.6	8.8%	24.1%	22.0%
その他	2.3	0.6	0.9	2.3	0.8	1.1	3.0	1.1	1.4	28.8%	36.7%	26.5%
連結合計	356.6	49.0	62.5	338.0	53.4	68.4	374.0	57.0	71.7	10.7%	6.7%	4.8%

## 外部環境

- (+) 長期的には化粧品人口の増加でグローバル市場拡大。
- (+) 国内市場の緩やかな拡大、特に高価格帯化粧品の伸長。
- (±) 欧米ブランドからのサステナブル素材への需要堅調と環境配慮・トレーサビリティ要求の高度化。
- (-) 世界情勢悪化による需要と輸送の不安定化。

## 活動方針

- ・機能性油剤の海外向け拡販の更なる強化。
- ・化粧用リン脂質素材の新機能・新技術・新製品開発と国内外の拡販強化。
- ・オープンラボの活用で顧客の処方開発をサポート。
- ・サステナブル素材の拡販と更なる認証対応の推進、原料トレーサビリティ管理体制の整備。
- ・化粧品用機能性油剤プラント（CIP）建設の推進。



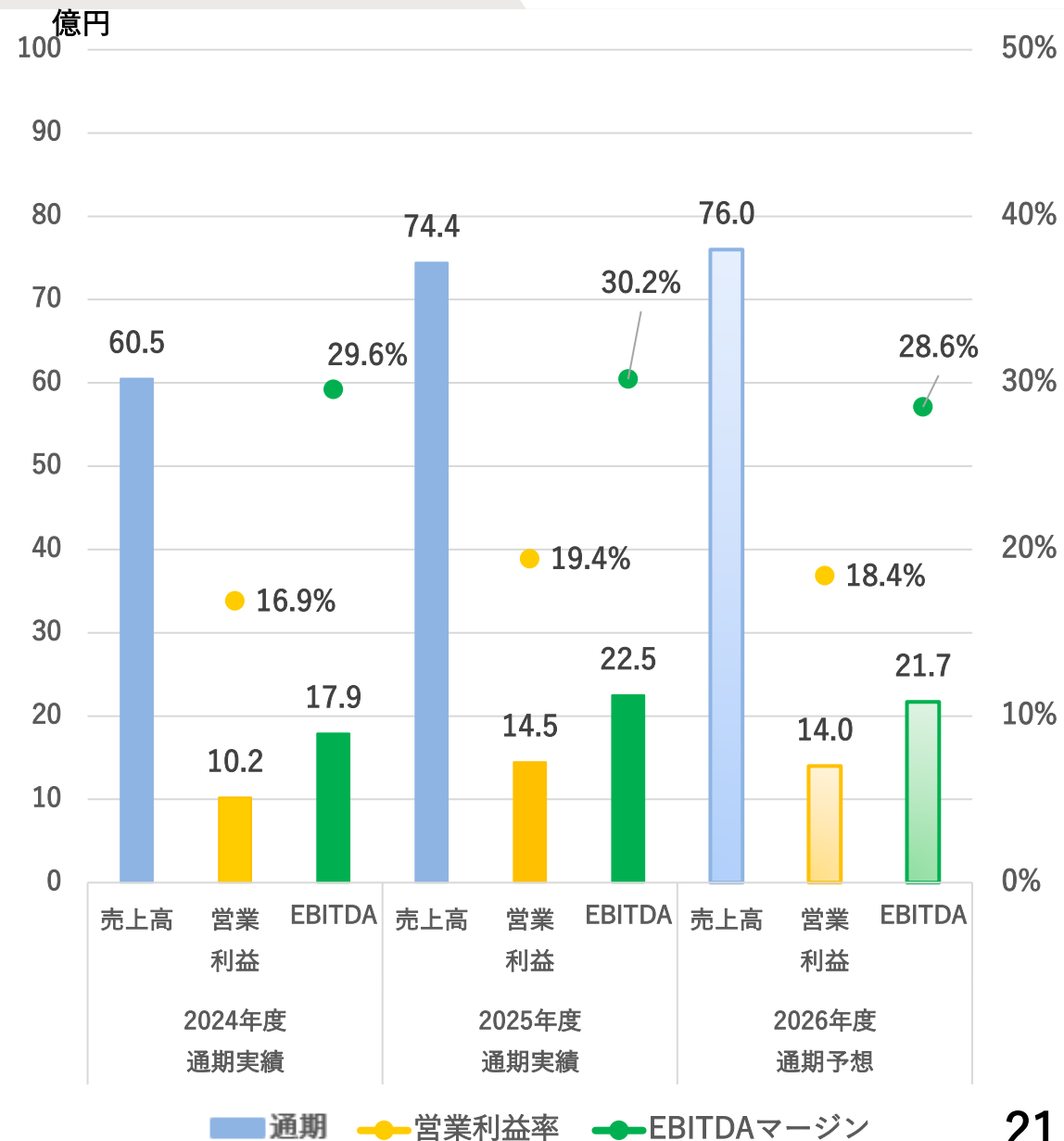
## 外部環境

- (+) 成長モダリティに当社の医薬品用脂質の応用可能性拡大。
- (+) 医薬品開発の分業化、オープンイノベーションの加速。
- (-) 競合の参入や再編により、競争環境は一層厳しさを増す。

## 活動方針

- ・ 医薬品用高純度リン脂質：新プラントでの安定定供給体制拡充とコスト競争力強化。
- ・ リポソーム化、LNP化テーマの取込みと分業化への対応。
- ・ 湘南ラボを中心とした、大学や国内外の企業とのオープンイノベーション推進による次世代テーマの獲得。
- ・ フローリアクター実用化やDXツール活用によるサステナブル技術開発の推進。

\* LNP : Lipid Nano Particle : リピッドナノパーティクル



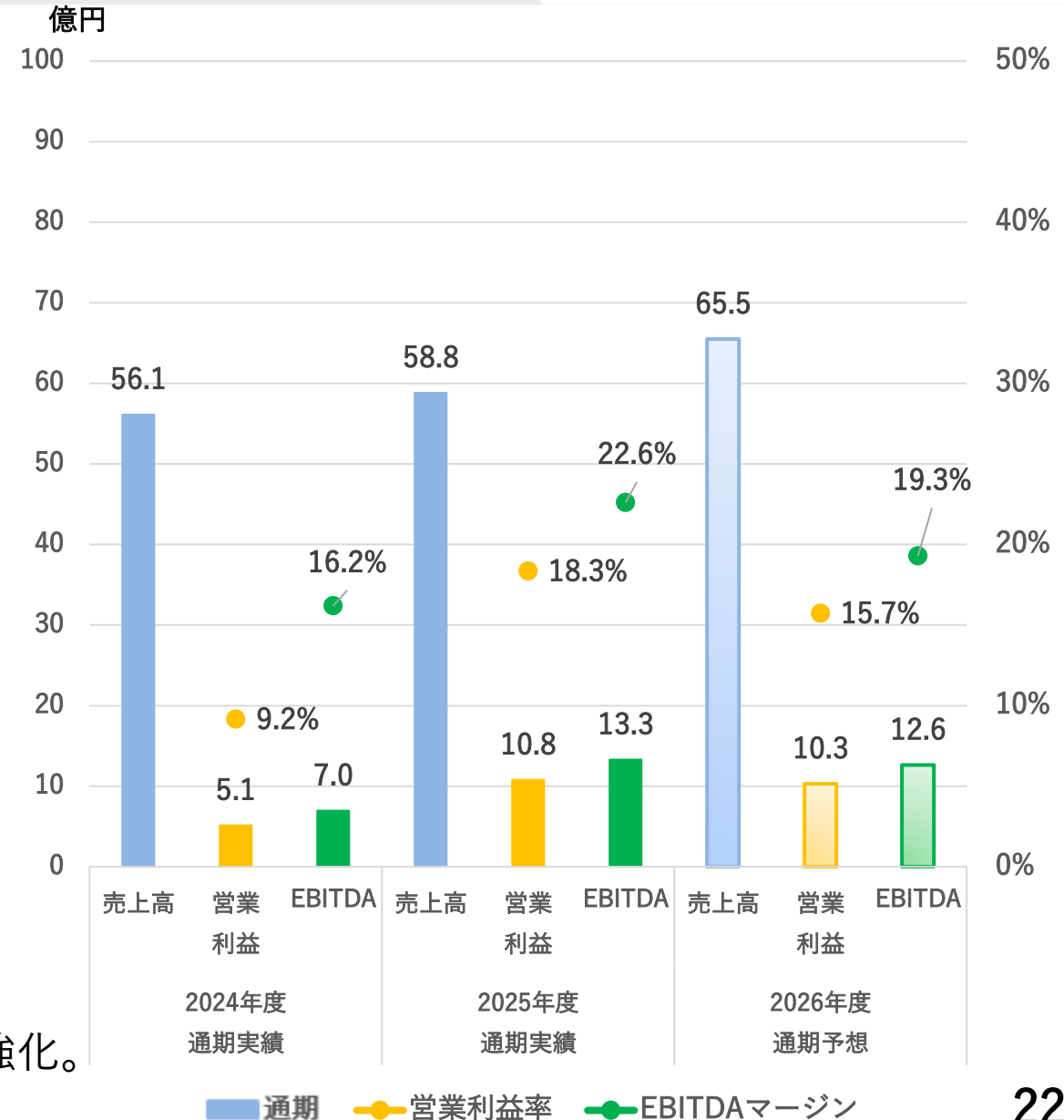
## ■ 外部環境

- (+) ペロブスカイト型 (PSC)太陽電池用素材：社会実装へ加速。
- (+) サステナブル素材の需要の拡大。
- (-) 石化プラントの生産規模の縮小。
- (-) 世界情勢悪化によるナフサ由来製品供給不安定化リスク。
- (-) 海外競合との価格競争の激化。

## ■ 活動方針

- ・ PSC太陽電池用素材：社会実装へ量産化体制の検討。
- ・ WG誘導体：販売戦略に応じた効率的生産体制の推進。
- ・ 脂肪酸アמיד：サステナブル社会に貢献する用途の国内外での販売拡大。
- ・ コーティング剤：新製品の開発と拡販、海外での売上拡大。
- ・ 将来のコア事業の育成に向けたターゲット市場へ営業活動強化。

\* WG：ウールグリース



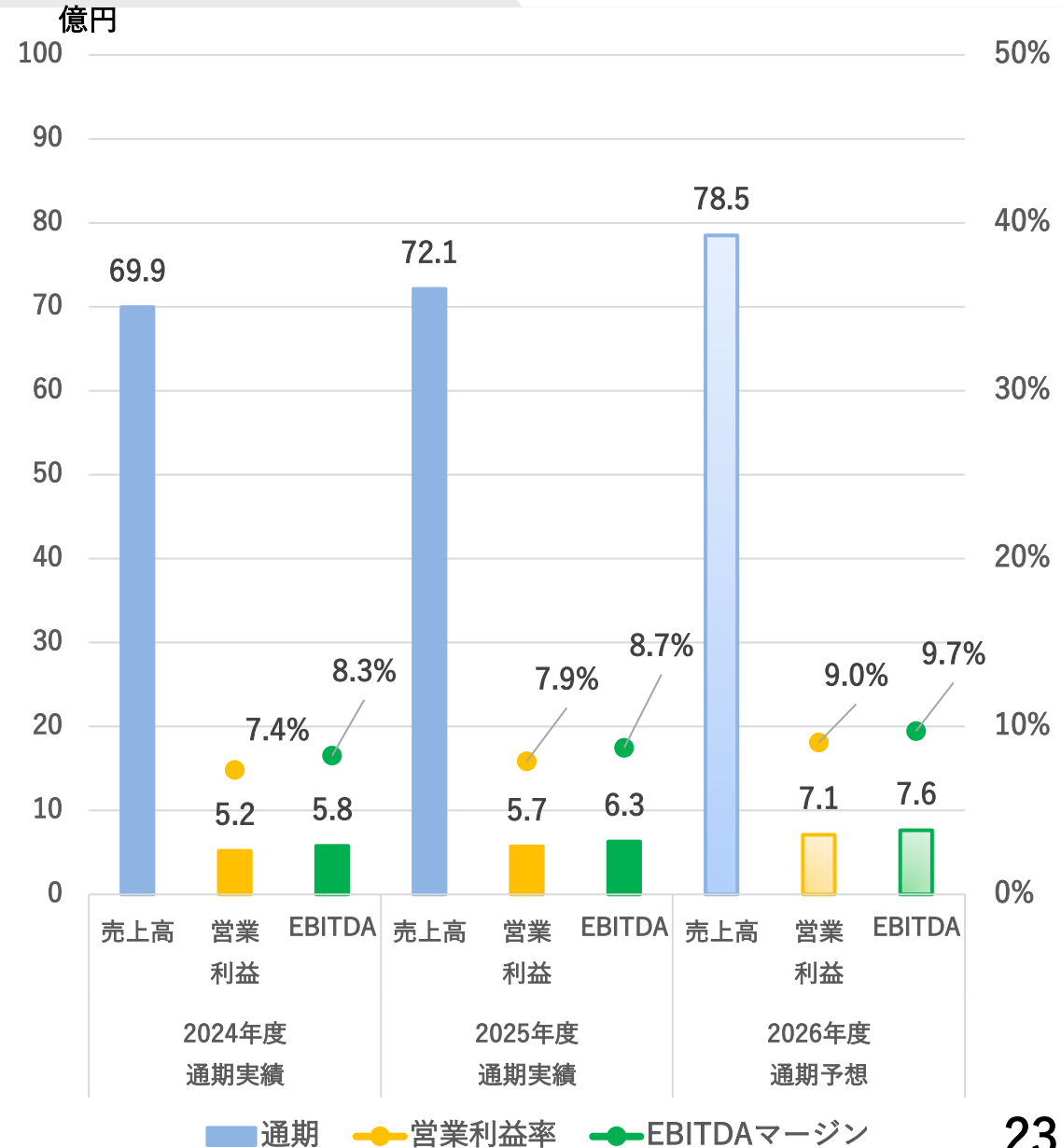
## 外部環境

- (+) 外食産業の市場拡大に伴う衛生用品の使用拡大。
- (+) 使用後の医療器具洗浄の業務委託規制の緩和。
- (+) 介護市場の伸長。
- (-) 世界情勢悪化による原料、容器の供給不安のリスク。

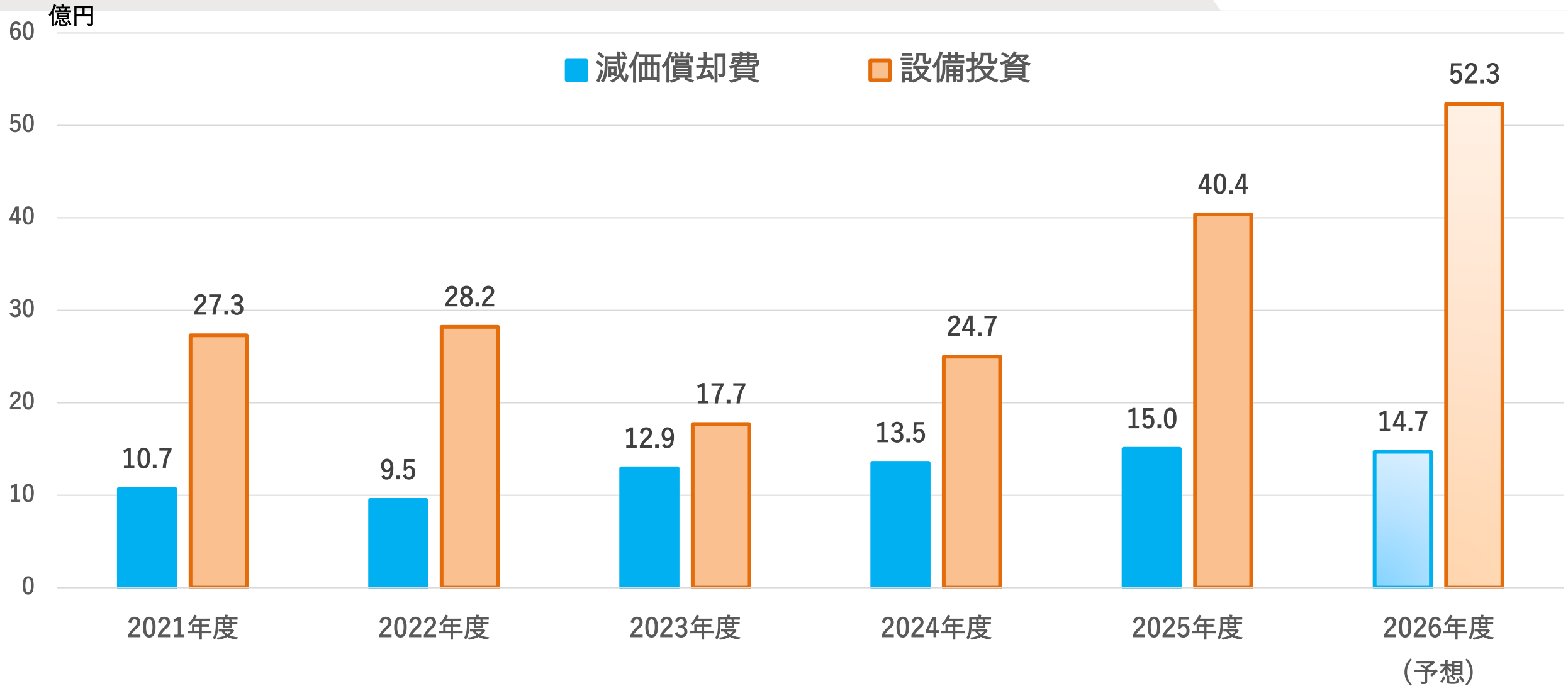
## 活動方針

- ・大口食品工場の新規開拓と濃縮洗浄剤の販売強化。
- ・大手SPD業者との連携強化による医療用衛生用品の拡販強化。
- ・インターネット通販を通じた手指消毒剤の売上拡大。
- ・原料価格高騰に対する適正価格での購入と販売の継続。
- ・サステナビリティ対応製品の研究開発の強化。

\* SPD : Supply Processing and Distribution 院内物流管理システム  
 病院が使用する医療消耗品の供給・在庫・加工などの物流を一元管理する方法のこと。



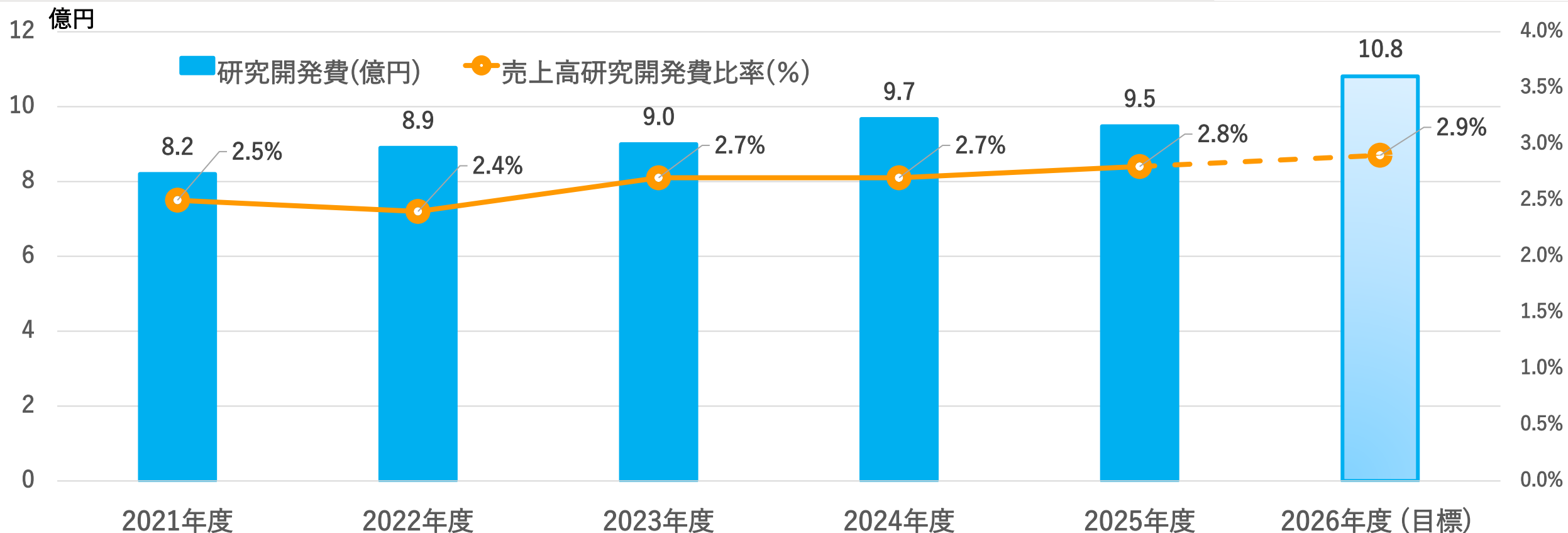
# 2026年度通期 連結予想 設備投資



## 主な設備投資

■2025年度、2026年度：化粧品用機能性油剤プラント（CIP）新設（2029年稼働予定）

# 2026年度通期 連結予想 研究開発投資



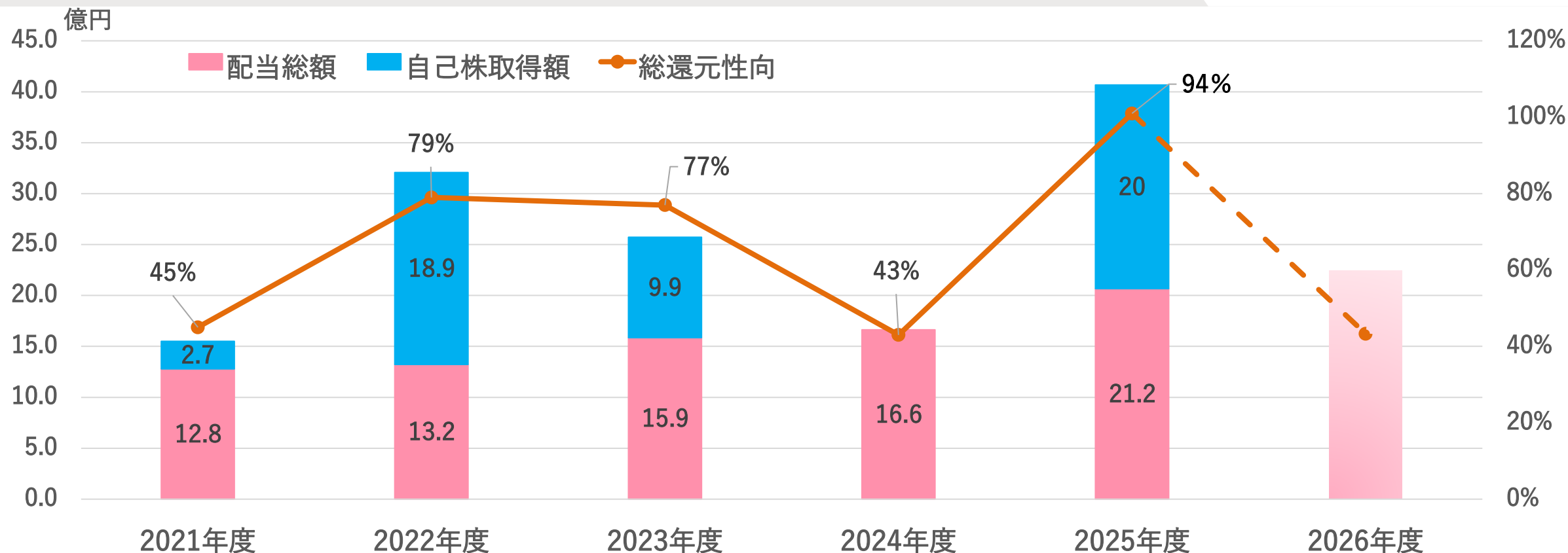
## 主な重点テーマ

- 「リン脂質といえば日本精化」実現に向けた、ヘルスケア・ビューティケア分野での新製品・新技術の開発と社会実装
- サステナブル社会に貢献する製品・技術の開発、マテリアリティ実行による生産活動のサステナブル化
- オープンイノベーションの加速：オープンラボ（ビューティケア）、湘南ラボ（ヘルスケア）
- 将来のコア技術の創出（フローリアクターの実用化検討）

# Contents

1. 日本精化グループ 事業内容
2. 2026年3月期（2025年度） 通期業績概要
3. 2026年3月期（2025年度） 通期業績予想
4. **株主還元・資本政策について**

# 株主還元・資本政策



DOE	3.0%	3.0%	3.5%	3.5%	4.3%	4.3%
一株当たり 配当額 (円)	54	57	70	74	98	104 (予想)

- ・ 総還元性向: 2023-2026年度 4ヶ年平均50%以上に設定
- ・ 政策保有株式比率: 2026年度までに17%以下に設定

本資料に記載している業績予想等に関する記述は各資料の作成時点において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

実際の業績は、各種要因により、これらの業績予想とは異なる結果となり得ることをご承知おきください。

# (参考) 四半期毎のセグメント別推移

単位：億円

2022年度

2023年度

2024年度

2025年度

売上高		4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
	機能性製品	74.4	71.5	68.5	70.2	63.4	62.5	61.8	74.3	65.2	73.2	72.8	73.1	63.3	75.2	53.6	71.3
ビューティケア	21.1	17.2	17.3	16.1	20.5	19.8	18.4	20.6	21.6	23.2	20.9	23.6	25.1	20.4	19.7	20.3	
ヘルスケア	13.8	13.3	13.7	15.8	10.4	12.9	14.4	20.6	11.2	18.1	14.1	17.1	14.9	27.4	9.8	22.4	
ファインケミカル	18.6	20.5	14.8	16.7	12.4	12.6	11.7	15.4	12.3	12.8	17.2	13.8	12.2	16.7	12.8	17.1	
トレーディング	20.9	20.6	22.7	21.6	20.2	17.1	17.3	17.6	20.1	19.1	20.6	18.6	11.2	10.7	11.4	11.5	
環境衛生製品	19.3	20.1	21.5	19.8	16.9	17.7	18.8	17.4	16.8	17.4	18.9	16.8	17.3	17.9	19.6	17.3	
その他	0.8	0.8	0.9	0.7	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.5	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	
連結合計	94.4	92.4	90.9	90.8	81.0	80.8	81.2	92.3	82.6	91.2	92.3	90.5	81.2	93.7	73.8	89.2	

2022年度

2023年度

2024年度

2025年度

営業利益		4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
	機能性製品	12.9	9.8	11.3	7.7	9.4	7.5	8.3	10.8	8.6	12.4	11.9	10.2	11.0	15.9	6.8	13.2
ビューティケア	6.0	4.9	4.9	3.6	6.1	5.7	5.0	5.2	6.0	6.5	5.8	5.9	7.2	4.6	4.2	3.6	
ヘルスケア	3.1	0.6	2.5	0.9	0.2	▲0.2	1.0	3.5	0.2	4.2	3.0	2.8	1.0	6.6	0.8	6.1	
ファインケミカル	3.0	3.6	3.2	2.7	2.4	1.1	1.6	1.3	1.3	0.8	2.3	0.7	1.9	4.4	1.4	3.1	
トレーディング	0.8	0.6	0.7	0.6	0.8	0.9	0.8	0.8	1.1	0.9	0.8	0.8	0.9	0.4	0.4	0.4	
環境衛生製品	1.7	2.2	2.2	1.5	0.9	1.3	1.5	1.3	1.1	1.5	1.6	1.1	1.2	1.5	1.7	1.4	
その他	0.4	0.4	0.5	0.2	0.3	0.2	0.3	0.3	0.2	0.2	0.0	0.2	0.2	0.1	0.2	0.3	
連結合計	15.0	12.3	13.9	9.4	10.6	9.0	10.0	12.3	10.0	14.0	13.5	11.5	12.4	17.4	8.7	14.9	